

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	高度救命救急センター救急外来における Walk-in 患者のトリアージ実施に影響する要因
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	渡邊 友紀
研究期間	2024年8月 ～ 2028年3月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2024年8月2日）
対象者	2024年1月より2024年3月までに、夜間や休日などの時間外に、救急自動車以外の手段で救急外来に受診した Walk-in 患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	一般的に救急治療においては、治療の優先度を判断するため、症状や血圧・脈拍・呼吸・体温・意識状態から緊急度を判断するトリアージを行うことが有用であると考えられています。しかし、実際にはトリアージ実施が困難な場合もあり、その要因はこれまでの研究では十分に解明されていません。本研究では、トリアージ実施に影響となる要因を明らかにし、実施率の向上を図ることで、より安全な治療につながると考えます。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、紹介状の有無、電話連絡の有無）など・臨床データ（脈拍、血圧、既往歴、主症状）・転帰（入院の有無）など
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であるとされる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 所属：高度救命救急センター 代表 054-247-6111 氏名：渡邊 友紀、 中村 祥英